

N P O 法人ふれ愛パーク

令和3年度事業報告書

令和3年度 NPO 法人 ふれ愛パーク 事業報告

本会は、子どもから高齢者など年齢や障がいの有無にかかわらず、みんなが交流し支えあう「福祉のまち」こうか・しがらきづくりを目標に、コロナ禍で活動の制限などさまざまな影響がある中、今年度もバリアフリーそばづくりや移送、グループホーム運営など幅広い分野での各種活動を展開した。

1. 広報活動

インターネットホームページ広報（リニューアル・スマホ対応）

2. 支援事業部・イベント事業部・グループホーム事業部（以下に記載）

① 総会 …6月18日（金） そば庵において

出席者4名 書面表決者32名 計36名

1号議案 令和2年度事業報告（案）・収支決算報告（案）

2号議案 令和3年度事業計画（案）・収支予算（案）

② 監査 …5月26日（水） そば庵において

出席者 監事2名 理事長 副理事長 事務局2名

令和2年度事業報告（案）・収支決算報告（案）

③ 理事会 …下表の通り

月日	内容		場 所
R3.5.26（水）	① 令和2年度総会提案事項 ② 総会の開催方法・日時 ③理事会の開催日時など	理事8名 監事2名	そば庵
R3.8.10（火）	① 理事会の開催日時 【報告】やまつつじホームのコロナ陽性にかかる状況や対応	理事7名 顧問1名	そば庵
R3.10.13（水）	① 理事会の開催日時	理事9名 顧問1名	そば庵
R3.12.16（木）	① 甲賀農業協同組合への出資について ② 新そば収穫イベントの開催に関して ③ 理事会の開催日時	理事7名 監事2名 顧問2名	そば庵
R4.3.30（水）	① 令和4年度事業計画（概要） ② 令和4年度総会の開催日時	理事9名 監事2名 顧問1名	そば庵

【イベント事業部事業報告】

イベント事業は、福祉のまちづくりを目標とする本会の根幹的事業であり、信楽の気候風土に適した「そば栽培」をバリアフリーの農園で、草刈、耕耘、播種、施肥、刈取選別等を全て会員ボランティアの活動により実施しています。

収穫した「信楽産そば」は石臼自家製粉し、手打ちで提供しています。「そば庵」ではいつでも「そば体験道場」で気軽に誰でもふれ合いながら体験できる施設を整え、また、何処へでも「出前出張」をしますが、本年度もコロナ禍により限られた活動となりました。

またコロナへの感染予防対策をしながら、信楽陶芸の森で開催された「信楽作家市」に初めて出店しましたが、これまでの駅前陶器市への出店と比較すると大きな収益にはつながりませんでした。しかし、新たに多くの方々に本会の活動を啓発し、ふれ合うことの成果は十分にあったと考えます。

さらにそばの実やそば粉を土山の道の駅や、水口・湖南省の花野菜果市での販売は、小規模ながら着実に実績を上げるとともに、そばの実の選別作業を通して町内作業所や引きこもり者の居場所、働く体験の場の提供など、町内の各関係者とも連携を十分にとりながら活動の輪を広げつつあります。

(1) 農園作業

- | | | | |
|------------|---------------|------------|---|
| ① 畔草刈 | 5月1日～9月10日頃まで | 23回 | (西そば畑、勅旨) |
| ② 耕耘 | 5月～4年3月6日頃まで | 20回 | (西そば畑、勅旨) |
| ③ そば播種 | 8月30日 | | (西そば畑、勅旨) |
| ④ 施肥など | 7月26日 | そば殻散布(41袋) | (西そば畑、勅旨そば) |
| ⑤ 収穫 | 11月6日 | そば刈り取り | (西そば畑、勅旨そば)
(水口ファーム[水口機械銀行]、コンバイン2台) |
| ⑥ そば収穫選別作業 | 11月6日 | | (永源寺へ搬送) 4名 |
| ⑦ 製粉作業 | 年間通じて | | (そば庵) |
| ⑧ 唐箕掛け選別 | 随時 | | (そば庵にて) |

(2) そば打ち道場

① イベント

(そば打ち体験)

令和3年11月14日(日) つどいの会9名 そば庵 10:00～

令和4年3月5日(土) そば体験5名 甲南かえで会館 10:00～13:00

(甲南支部甲賀同和人権推進協議会)

(そば出店)

令和3年4月～5月の駅前陶器市出店については、新型コロナウイルスの影響で中

止となったが、7月23日（金）～7月25日（日）の3日間、信楽作家市（陶芸の森）に出店参加した。

令和3年度そば道場実施報告

開催	開催回数
駅前陶器市そば出店	中止
信楽作家市（陶芸の森）	1
障害福祉関係	1
その他	1
合計	3

（3）そばの実選別を通した引きこもり支援

①包括支援センター支援

基本毎週火曜日、14:00 から 16:00 まで

そばの実選別、袋詰め作業など 1名参加

③ 甲賀地域はたらく体験支援

甲賀市社協と「かなで」の引きこもり支援でそばの実選別作業委託
水口社会福祉センターに於いて

（4）そば関係商品販売

令和3年度そば関連商品委託販売実績表

単位：個数

	花野果 市	土山道 の駅	小倉そ ば店	緋色商 店街	かねこや	信楽駅 売店	計
そばの実	116	98	30	16	35	5	300
そば粉 200g	125	68		5			198
そば粉 400g	77	49		1			127
そば茶		3					3
計	318	218	30	22	35	5	628

【支援事業部 事業報告】

支援事業部は「福祉有償運送」部門と「家事援助」部門に分かれます。

福祉有償運送事業に基づき、障害者手帳や介護認定を受けるなどの支援を必要とされる方々の通院送迎支援、買い物支援、観光など余暇支援を展開しました。

また、家事援助の対象は、一人暮らし高齢者など支援を必要とする方で、草刈、部屋の掃除等とともに簡単な修理などのお手伝いですが、令和3年度の実績はありませんでした。

支援を必要とされる方へ、真心を込めて安全、安心に最善の注意を払い事業をしました。

- ・送迎スタッフについては新たに1名が福祉有償運送運転者講習を受講し、現在送迎に従事。

送迎の部

(1) 支援会議

◎毎月第4木曜日

午後2時30分から

そば庵において

令和3年度 ふれ愛パーク 支援会議報告

月 日	曜 日	参加人数	場 所
4月22日	木	7名	そば庵
5月27日	木	8名	そば庵
6月24日	木	7名	そば庵
7月29日	金	7名	そば庵
8月26日	木	7名	そば庵
9月28日	火	7名	そば庵
10月28日	木	6名	そば庵
11月26日	金	6名	そば庵
12月24日	金	6名	そば庵
R4年1月27日	木	8名	そば庵
2月24日	木	6名	そば庵
3月23日	水	6名	そば庵

(2) 支援活動

令和3年度 送迎事業月別実績

項目	単位	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8	R3.9	R3.10	R3.11	R3.12	R4.1	R4.2	R4.3	計
利用者	人数	17	20	23	25	17	23	21	22	19	15	12	10	224
送迎実績	回	46	38	38	49	26	34	39	31	22	20	20	16	379
福祉車両 他	回	2	1	9	13	5	9	3	6	2	4	5	2	61
追加 サービス	回	22	6	13	26	7	3	9	7	3	5	4	5	110

年度別送迎実績

年 度	利用者 延べ件数	運転ボラン ティア	年 度	利用者 延べ件数	運転ボランテ ィア
平成16年	741	10	平成25年	930	8
平成17年	907	10	平成26年	809	6
平成18年	1,046	10	平成27年	793	5
平成19年	1,075	10	平成28年	711	5
平成20年	800	9	平成29年	687	5
平成21年	520	4	平成30年	694	4
平成22年	651	9	平成31年	698	5
平成23年	668	8	令和2年	598	7
平成24年	770	7	令和3年	379	8

*送迎スタッフ 8名

*利用会員 実質人数 47名 登録会員 86名

・通院送迎

(市外) 荒川病院(透析) 月1回(2人)、(令和4年1月で荒川病院送迎終了、病院が送迎する事になった。) 滋賀医大、甲西リハビリセンター、 大津日赤、
済生会病院、湖南省野村医院、

(県外) 伊賀上野谷口皮膚科

(市内) 人工透析(甲賀病院) 週3回(1人)(透析5月で終了)

甲賀病院、甲南病院、水口クリニック、村上整形、佐藤眼科、甲南眼科、かなじ耳鼻咽喉科、甲南ハートクリニック、水口病院、和田耳鼻科、貴生川ささゆり苑、信楽中央病院、紫香楽病院、飯田歯科、大矢歯科、村木歯科、村木眼科、柞原辻井整骨院、信楽荘、信楽クリニック、あん皮膚科、

- ・買い物 平和堂信楽店（水口店）、コメリ信楽店、西友水口店、ユタカ信楽店、イオン甲南店
- ・その他 甲賀市役所、信楽支所、水口保健所、寺墓参り、信楽斎場、陶芸の森、滋賀銀行、JA農協、郵便局、南草津美容院、理髪店、甲南動物病院、甲南天理教、甲賀自動車教習所、甲賀警察、めがね市場、アヤハ自動車教習所、魚仙、コンセルジュ（デーサービス）

家事援助の部

- ・実績無し

【グループホーム事業部事業報告】

令和3年度も「障害者総合支援法」施行に基づいた共同生活援助事業を実施しました。利用者の方は、「はなみずきホーム」は男性2名、女性2名、「やまつつじホーム」は男性4名の合計8名。就労状況は、一般就労3名、福祉作業所の通所4名、無就労1名です。グループホーム世話人は、はなみずきホームで5月から1名増え8名、相談員4名、移動支援員6名、で支援に当たっています。

利用者の方々の自己決定や自立への支援を目標とし、まず金銭の自己管理を目指すと共に、穏やかに本人らしく暮らせるよう社会的良識を育てる事も始めています。支援者間の良好な関係を強化していく中で、より安定した安らかなホーム生活の提供、安心安全な就労、利用者の高齢化による生活の変化（収入減少、身体的精神的機能低下等）への対応、体制上の改善等に、昨年度同様取り組んできました。

1. 運営活動

NPO 法人ふれ愛パーク グループホーム事業状況（令和4年3月31日現在）単位：人

ホーム名	定員	実利用	性別		障害区分				世話人	相談員	移動支援員
			男	女	2	3	4	5			
はなみずきホーム	4	4	2	2		1	1	2	4	4	6
やまつつじホーム	4	4	4		3	1		4	4		
合計	8	8	6	2	3	2	1	2	8	4	6

2. その他の活動

(1) 支援会議

令和3年度 はなみずきホーム会議報告

月 日	曜 日	参加人数		場 所
		世話人	相談員	
4月20日	火曜日	4	4	はなみずきホーム
5月24日	火曜日	4	3	はなみずきホーム
6月28日	月曜日	4	4	はなみずきホーム
7月27日	火曜日	2	4	はなみずきホーム
8月25日	火曜日	4	4	はなみずきホーム
9月29日	水曜日	3	4	はなみずきホーム
10月27日	水曜日	4	4	はなみずきホーム
11月25日	金曜日	3	4	はなみずきホーム
12月23日	木曜日	4	4	はなみずきホーム

1月26日	水曜日	3	4	はなみずきホーム
2月28日	火曜日	2	4	はなみずきホーム
3月29日	火曜日	4	4	ふれ愛パーク

令和3年度 やまつつじホーム会議報告

月 日	曜 日	参加人数		場 所
		相談員	世話人	
4月20日	火曜日	4	4	やまつつじホーム
5月24日	火曜日	4	4	やまつつじホーム
6月30日	水曜日	3	4	やまつつじホーム
7月28日	水曜日	3	4	やまつつじホーム
8月25日	火曜日	4	4	やまつつじホーム
9月29日	水曜日	4	4	やまつつじホーム
10月27日	水曜日	4	3	やまつつじホーム
11月25日	金曜日	3	4	やまつつじホーム
12月23日	木曜日	4	4	やまつつじホーム
1月26日	水曜日	4	4	やまつつじホーム
2月28日	火曜日	4	4	やまつつじホーム
3月29日	火曜日	4	4	やまつつじホーム

(2) ホームイベント

- ・合同 4/17 水口でいちご狩り
- ・はなみずきホーム 12/5 忘年会(大掃除後に、ホームにて会食カラオケ)
- ・やまつつじホーム 12/4 誕生会(外食やまびこ) 12/11 大掃除

(3) 防災関連

- ・5/27 はなみずきホーム、法定防災設備点検
- ・10/24 はなみずきホーム、避難訓練(リュックを背負っての避難経路実地踏査)
- ・11/7 やまつつじホーム、避難訓練(リュックを背負っての避難経路実地踏査)
- ・3/26 やまつつじホーム、廊下自動火災報知機の聞こえテスト

(4) 研修会(スタッフ育成)

- ・定例GH会議、毎月第4水曜日(変更有) 9:00～、13:30～ 各ホーム
- ・新任期研修 5、9月、計4回 「えにし滋賀福祉人」 県立長寿福祉センター 相談員1名
- ・2/10 「虐待防止」研修(ズーム) 相談員1名
- ・7/26 「感染者発生時およびクラスター発生時における対応」研修(ズーム) 相

談員 4 名

- ・ 5/18 「甲賀圏域新型コロナウイルス対策プロジェクト会議」(ズーム)
相談員 1 名
- ・ 9/1 「ゾーニングの考え方」研修 (ズーム) 相談員 3 名
- ・ 3/2 「農福連携」研修 (ズーム) 相談員 1 名

(5) グループホーム移動支援

- ・ 総件数 125 件 (通院 91 件・買物 20 件・娯楽 13 件) 利用者 8 名

(6) その他

- ・ ケース会議 5 回 (内虐待関連 2 回)。サービス調整会議 4 回。副理事長による面談 2 回。相談員による面談、多数
- ・ コロナ関連 コロナ関連では、5 月末にやまつつじ利用者が就労先で感染し、利用者 3 名と世話人 3 名が、PCR 検査陰性、2 週間自室(自宅)内待機となった。その間ホーム運営は、相談員、理事、関係機関で対応した。令和 4 年 2 月には、事務局員 1 名が感染し抗原定性検査 9 名。世話人の親族感染で、5 名抗原定性検査実施。利用者全員 3 回目コロナワクチン接種済。利用者とのコロナ対応の話し合いは 7 回行われた。
- ・ 11 月に利用者両目白内障手術 2 日入院。
- ・ 11 月に町内一般就労へ全移行した利用者 1 名。12 月に B 型作業所就労から生活介護事業へ 1 名移行。